

郡山市交通教育専門員報酬の誤入金について

2024 年 10 月 2 日

郡山市市民部

セーフコミュニティ課

課長 伊東 洋祐

TEL：924-2158

本市で委嘱している交通教育専門員（非常勤特別職）へ支給すべき、2023（令和5）年4月分の報酬を誤って他人へ入金しておりました。

1 対象者

- ・元郡山市交通教育専門員（A氏）
- ・誤って入金した方（A氏と同姓同名のB氏）

2 誤って入金した月・金額

2023（令和5）年4月分の報酬、24,235 円（報酬 25,000 円－所得税 765 円）

3 原因

原因① 財務システムで支払調書を作成する際、システムに登録されている同姓同名の方を誤って支払い相手として選択してしまった。

原因② 調書作成後のチェック体制が充分ではなかった。（ダブルチェックは、行っていたが、氏名・金額のチェックが主となり、金融機関名・口座番号のチェックが疎かになってしまった。）

4 経緯

時系列	内 容
2024 年 10 月 1 日(火) 16：30	B氏より問合せあり →セーフコミュニティ課から 2023 年 4 月 25 日に 24,235 円の入金があったが、何の支給かとのこと。 →入金内容を確認して連絡する旨伝えた。
2024 年 10 月 1 日(火) 17：00	課内で B 氏への入金内容を確認したところ、2024 年 3 月末で郡山市交通教育専門員を退任した A 氏と同姓同名であることが分かった。
2024 年 10 月 1 日(火) 17：30 頃	B 氏へ連絡。 →2024 年 3 月まで郡山市交通教育専門員をしていた A 氏でないか確認したが違う方であった。⇒ <u>誤入金があったことが判明</u>
2024 年 10 月 1 日(火) 17：30 以降	他に誤入金がないか確認するため、A 氏が在籍していた 2022 年 4 月以降の全ての交通教育専門員全員分の報酬及び旅費の支払調書を確認し、他の誤入金がないことを確認した。

5 市の対応

誤って入金をしていたB氏へ直接お会いし、お詫びするとともに、返金処理の手続きを依頼いたします。

本来入金すべきA氏へも直接お会いし、お詫びするとともに、10月18日までに報酬をお支払いいたします。

6 再発防止策

担当職員及び管理職が行う確認を徹底することとしました。

手作業の入力を避けるよう事務手順の見直しを行いました。

関係する職員全員に対し、支給額、口座情報のダブルチェックを改めて徹底しました。

※郡山市交通教育専門員とは

交通の安全安心に関する知識の普及及び交通安全意識の高揚を図るため、小学校や中学校等で交通安全教育活動を行っている。